

スポーツくじ スポーツマスターズ岡山大会記念事業 ダンススポーツ競技大会

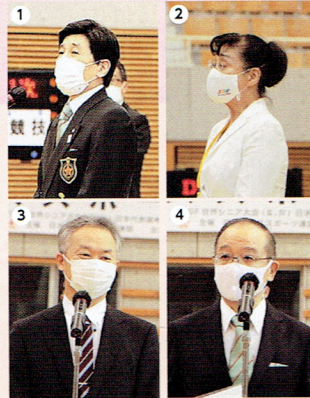
2021年8月8日(日)／岡山県体育館 後援:(公財)日本スポーツ協会(JSPO)

公益社団法人日本ダンススポーツ連盟(JDSF)が日本スポーツ協会(旧日体協)に正式加盟した2019年、本大会は岐阜大会から始まりました。昨年はコロナ禍で中止、今年は開催地の岡山県DS連盟など関係者の尽力により感染防止対策を徹底、29都道府県の選手が出場し、無事開催されました。

日本スポーツマスターズは、かつてオリンピックや全日本の選手として活躍したトップアスリートと、各地域で日々練習を重ねてきた選手が同じ舞台上「生涯現役アスリート」として日本一をかけて戦うオリンピック同様、アマ・プロの区別ない大会です。来年は8月28日、岩手県花巻市で開催されます。

コロナ対策に則り、
正々堂々戦います!

選手宣誓
河田宣成・田中三津子組
(岡山県)



①スポーツの素晴らしさを讃え、ダンススポーツ10種目のオリンピック参加を目指す山田淳JDSF専務理事 ②秋政邦江岡山県DS連盟会長 ③佃博志同副会長 ④競技中のマスク着用を説明する蒲生志津雄チャーパーソン(JDSF競技部長)

マスターズI スタンダード

優勝



高橋 一昌・高橋 由紀子 組 (PD)

前回の岐阜大会はマスターズIとIIに出場(いづれも優勝)しましたが、今回はコロナ禍でしたが埼玉から頑張って出場しました。優勝できて嬉しいです。(後述のマイドリーム参照)

競技名

出場資格

マスターズI	年齢35歳以上と30歳以上	PD登録選手出場可
マスターズII	年齢45歳以上と40歳以上	
〈全日本選手権〉マスターズIII	年齢55歳以上と50歳以上	
〈全日本選手権〉マスターズIV	年齢65歳以上と60歳以上	
〈全日本選手権〉マスターズV	年齢75歳以上と70歳以上	

準優勝



高杉 耕一・高杉 綾子 組 (東京都)

第3位

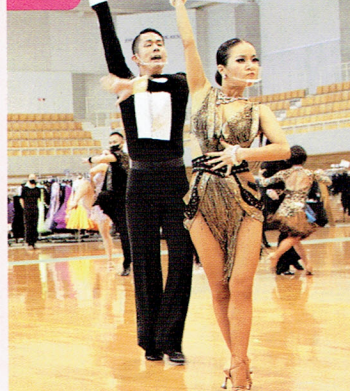


正木 暁丈・正木 顕子 組 (広島県)

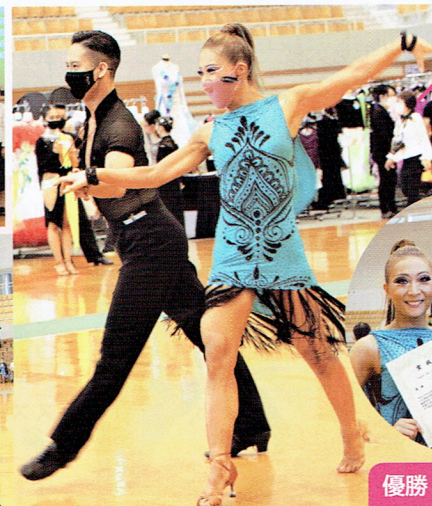
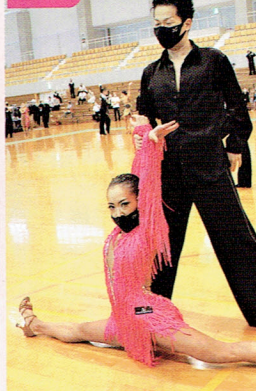
マスターズI ラテン



第3位



準優勝



優勝

優勝 高島 大知・北牧奈緒子組 (PD)
準優勝 佐藤 寿一・佐藤美奈子組 (東京都)
第3位 岩本 裕也・古賀由香利組 (福岡県)
第4位 東田 翼・太田亜矢子組 (兵庫県)
第5位 上田 泰三・上田 里奈組 (広島県)

いつもはプロ(PD)とのコンペですが、今日はアマと同じフロアでの戦いはとても新鮮で大変緊張しました。優勝できて嬉しいです

元パートナーの北牧雅文さんは、社交ダンス普及とJDSFの運営に尽力するため現役を引退し、現在は「ダンススポーツ情報局」を月刊ダンスビューに毎月連載「Etonsky of DanceSport」のメイントレーナーとして毎週動画を作成し配信ですが、登場するモデルは勿論、このカップル。

マスターズⅡ スタンダード



長谷川 和美・長谷川 祥 組 (PD)

優勝



全日本選手権 マスターズⅢ ラテン

優勝



武田 澄人・武田 歩 組 (埼玉県)

マスターズⅡ ラテン



優勝



岸田 肇・岸田 祐子 組 (PD)

優勝



全日本選手権 マスターズⅢ スタンダード



天野 誠・天野 理恵 組 (PD)

全日本選手権 マスターズⅣ スタンダード



優勝



石川 誠一・石川 美智子 組 (新潟県)

全日本選手権 マスターズⅣ ラテン



優勝



杉山 典克・杉山 美子 組 (静岡県)

全日本選手権 マスターズⅤ ラテン



優勝

丸山 建夫・梶本 みち子 組 (東京都)



全日本選手権 マスターズⅤ スタンダード



優勝



林 伸男・林 民子 組 (岐阜県)